

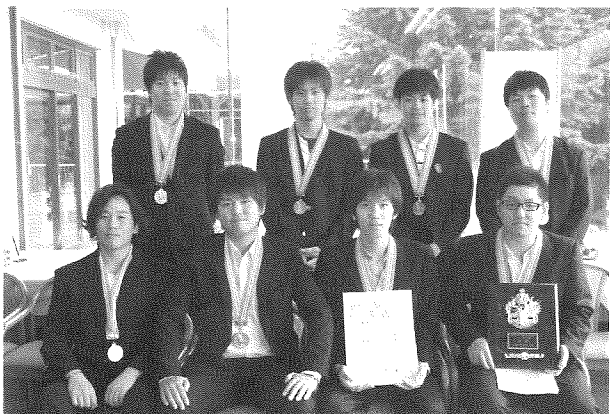
平成 24 年度 関東大学春季 E・Fブロック対抗戦

◆Eブロック◆

帝京大学がDブロックに復帰

◆Fブロック◆

横浜商科大学はチームワークでEブロックに昇格



Eブロックで優勝した帝京大学

E・Fブロック対抗戦は、春の団体戦の先陣を切って5月9日（水）～10日（金）フレンドシップカントリークラブで行われた。E（7校参加）、F（5校参加）ブロック対抗戦は結果によって2校ずつブロック昇降格があるため、上位のブロックよりも入れ替りが激しくハイリスクな戦いが展開された。2日目は昼過ぎに雷雨により1時間程の中断を余儀なくされた。選手達には辛抱強さが求められた。

Eブロック優勝の帝京大学は「前は失格者が出てしまったことから、Dブロックより降格となったがこれを教訓にして努力した結果、今回は優勝できた。今回の昇格を機に、さらに上を目指したい」と嬉しさを語った。準優勝ながらも昇格を決めた国立校の東北大学は「最優秀選手も獲得した一年生の石川聡一ら、新戦力の加入が大きかった」と喜びを語り、石川君は始めて出場した連盟主催競技での最優秀選手の栄冠を手にして「これに驕ら

ず練習を積んで頑張っていきたい」と高い向上心を語った。

Fブロック優勝の横浜商科大学は「日頃の団体練習や前日の“鍋パーティー”、試合に出場しない先輩が運転手役を買って出るなどチーム一丸となった勝利だった」と団結を語った。準優勝の東京農業大学は「部員一同で頑張った結果が出て嬉しい」とチームワークの勝利を強調した。最優秀選手の村越和也君（横浜商科②）は「調子は良くなかったがなんとか耐えて頑張ったチームに貢献出来た」と語った。

どのチームもチームワークを話題に出す。個々の選手の実力も大事だが、チームワークが良くないチームは、マイナスな面が多いということだろう。団体戦のポイントはここにある。E・Fブロックのチームワークの良さが学生全体に広がり、学連競技がもっと楽しく熾烈な戦いとなることを望む。（丸山 将弘・日本大学）



Fブロックで優勝した横浜商科大学

平成24年度 関東大学春季Eブロック対抗戦

- 主催 関東学生ゴルフ連盟
- 期日 平成24年5月9日(水)～10日(木)
- 使用コース フレンドシップカントリークラブ 6,513yards Par72
- 競技方法 1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー
8人エントリー、6人出場、上位5人のトータルスコアで順位を決定
- 参加校 千葉工業大学／一橋大学／帝京大学／成蹊大学／上智大学／東北大学／千葉商科大学
- 天候 第1日：曇り 第2日：晴れのち雨

成績

順位	大学名	選手名	第1日			第2日			GRAND TOTAL	
			OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL	第1日	第2日
優勝	帝京大学	小川 貴紀④	41	41	82	42	37	79	408	419
		那須 純一③	41	41	82	45	48	93		
		高柳 力①	40	43	83	47	47	※94	827	
		高橋 暖③	39	39	78	43	41	84		
		村越 宗太③	40	43	83	42	41	83		
		南 大智③	43	45	※88	41	39	80		
		松山 貴紀④								
小宮 将広②										
準優勝	東北大学	南條 俊也①	42	42	84	46	42	88	414	427
		山本 浩輝③	43	43	86	51	43	94		
		石川 聡一①	37	37	74	37	41	78	841	
		植木 洗輔③	41	46	87	44	41	85		
		篠原 智史①	46	55	※101	45	50	※95		
		金持 俊亮④	41	42	83	42	40	82		
		岩永 藏満①	42	37	79	40	41	81		
佐々木 秀①	56	42	98	45	51	96				
第3位	上智大学	大賀 裕太①	50	49	※99	50	48	※98	431	434
		大林 優駿①	43	44	87	42	44	86		
		吉松 朋彦①	41	41	82	41	41	82	865	
		下山 悠太郎②	42	43	85	47	42	89		
		伊藤 茂之①								
		小嶋 佑規③	41	42	83	44	46	90		
		西田 祐介②	52	44	※96	47	48	95		
野崎 雄大②	49	43	92	47	48	95				
第4位	成蹊大学	小笠原 幹②	45	46	91	41	46	87	436	452
		石井 弘晃③	43	41	84	41	44	85		
		竹内 光弘②	45	41	86	48	47	※95	888	
		渡辺 竜也②								
		植村 慶①								
		中山 雄希②	39	43	82	43	44	87		
		大久保 和哉③	46	42	88	42	48	90		
第5位	千葉工業大学	福永 修也③	45	46	91	51	44	95	463	467
		石田 洋平②	50	50	100	52	48	※100		
		石井 千尋②	54	48	102	51	47	98	930	
		佐山 和史②	58	51	※109					
		山中 優也③				48	49	97		
		加賀美 剛①								
		石井 達大①	92	107	※199			0		
第6位	千葉商科大学	伊能 智規③	44	38	82	36	39	75	493	469
		吉田 浩希④	42	45	87	42	47	89		
		篠崎 晃①	59	58	117	50	49	99	962	
		平野 勇太④	43	42	85	41	45	86		
		木村 大駿②	63	59	122	56	64	120		
		大橋 拓世②	49	47	96	49	50	99		
		栗山 宗弓②	50	51	101	50	51	101		
第7位	一橋大学	貫井 祐樹①	62	54	※116				501	495
		高鍋 峻輔①	58	56	114	55	56	※111		
		前平 佳規①	55	51	106	49	47	96	996	
		李 泳旻②	42	42	84	49	51	100		
		飯塚 智康①				47	52	99		
		冨田 啓介①								

以上の結果、帝京大学、東北大学のDブロック昇格と欠場の武蔵大学と一橋大学のFブロック降格が決定。
最優秀選手：石川聡一君（東北①） 152ストローク

平成 24 年度 関東大学春季 F ブロック 対抗戦

- 主催 関東学生ゴルフ連盟
- 期 日 平成 24 年 5 月 17 日(木)～ 18 日(金)
- 使用コース 富士カントリークラブ 6,771yards Par72
- 競技方法 1 日 18 ホール、2 日間計 36 ホール・ストロークプレー
8 人エントリー、6 人出場、上位 5 人のトータルスコアで順位を決定
- 参加校 大東文化大学／東京農業大学／横浜商科大学／千葉大学／東京経済大学
- 天 候 第 1 日：曇り 第 2 日：晴れのち雨

成績

順位	大学名	選手名	第 1 日			第 2 日			GRAND TOTAL	
			OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL	第 1 日	第 2 日
優勝	横浜商科大学	小林 一輝①	45	45	90	44	50	94	435	438
		谷口 裕海②	43	40	83	40	44	84		
		岡村 大樹②	49	55	※ 104	56	48	※ 104	873	
		村越 和也②	40	37	77	37	41	78		
		村越 政也③	45	47	92	45	47	92		
石井 知也①	48	45	93	46	44	90				
石井 誉晃④										
準優勝	東京農業大学	石上 貴紀①	55	56	※ 111				457	464
		吉田 秋彦②	42	50	92	49	46	95		
		村田 大輔④	49	48	97	39	46	85	921	
		永瀬 裕一②	40	45	85	45	46	91		
		大岩 高也③	46	46	92	45	56	※ 101		
		嘉浩②	47	44	91	50	45	95		
		内田 翔夢①				50	48	98		
相良 亮①	59	55	114	54	55	109	495	460		
川島 佑一郎①	56	53	109	54	53	107				
第 3 位	東京経済大学	工藤 祥平②	52	56	108	55	55	※ 110	955	
		吉川 達也③				42	42	84		
		秋田 剛③	47	41	88	40	40	80		
		倉垣 亮太①	58	60	※ 118				978	
		村尾 翼②	39	37	76	40	40	80		
		高橋 利成②	42	54	96	50	50	100		
		小笠原 剛史①	50	49	99					
第 4 位	千葉大学	長尾 治憲①	54	42	96	44	52	96	482	496
		青柳 翔太③	59	50	※ 109	58	51	109		
		岡田 将貴①	51	50	101	59	56	※ 115	978	
		佐藤 圭介①	46	44	90	42	46	88		
		川口 玲②				51	52	103		
		千島 直人②	46	47	93	49	49	98		510
駒村 和也③	54	50	104	49	54	103				
第 5 位	大東文化大学	太田 祐司③	52	54	106	49	49	98	1010	
		岩原 佳佑①	53	56	109	53	52	105		
		松本 喜成①	56	65	※ 121	58	50	※ 108		
		川島 哲斗③	46	52	98	47	49	96		

以上の結果、横浜商科大学と東京農業大学の E ブロック昇格と欠場校のうち下位 2 校にあたる城西国際大学と順天堂大学のチャレンジカップ降格が決定。

最優秀選手：村越和也君（横浜商科②）155 ストローク



E ブロック最優秀選手
石川聡一君（東北①）



F ブロック最優秀選手
村越和也君（横浜商科②）